

授業改善書

科目名	英語圏文学概論
担当者	新堀 司

授業の概要

この授業のテーマは、ユーモアを通して学ぶ英語圏（特にイギリス）文学である。このテーマのもと、イギリス文学における主な作家・作品を取り上げ、英語表現を学ぶために作品の一部抜粋に触れつつ、その文学世界を講義する。文学にまつわる基礎的事項（時代的及び多様な文化的背景、文学用語等）も学習する。なお毎回の授業の最後に、授業内容に関連した問題演習（提出）を行う。（本年度の場合は、クラスを二つに分け、面接授業とオンライン授業を隔週で交互に実施した。）

授業の問題点

令和 3 年度の春期授業アンケートの集計を見ると、「この授業に対するあなたの学習態度を評価して下さい」の項目中の 3 「質問や発言をしましたか」の結果が、2.85 と低かった点である。

学生の授業満足度

アンケートの集計によると、「授業満足度について」の項目の 1 「授業の内容はあなたにとって得るところのあるものでしたか」の結果が 4.41、2 「全体的に振り返って、授業に満足できましたか」の結果が 4.39 であったことから考えると、学生から一応の評価を得たように思われる。

授業改善の課題と方策

質問や発言の少なさが問題ではあるが、例年とは異なって面接授業が 2 週間に 1 度であったために、質問や発言の機会が少なく、加えて、面接授業の内容項目も例年よりが多かったために、質問や発言を促す時間をとることができなかったことが影響しているように思われる。例年のような状況になれば、指名したりして、質問や発言を強く促すようにしたい。

その他